

■富田碎花賞

現代詩の詩集を対象とした文学賞。平成2年、富田碎花生誕100年・芦屋市制施行50周年を記念して創設されました。歴代の選考委員には、井上靖・小野十三郎・伊藤信吉・川崎洋・小林武雄・杉山平一・安水稔和氏など、著名な作家や詩人が名を連ねています。

■谷崎潤一郎賞

中央公論新社の創業80周年を記念して、昭和40年に創設されました。明治・大正・昭和を通じて、幅広いジャンルで活躍した谷崎の業績にちなみ、時代を代表する優れた小説・戯曲を顕彰しています。

●小川洋子(一九六二～)
小説家 岡山生まれ。早稲田大学卒業。平成十四年から二十年まで芦屋市に在住されました。



旧右近邸(大正8年築・山芦屋町)

私は二〇〇二年から、この芦屋に住んでおります。住みはじめてしばらくしたころ「広報あしや」の中の『歴史散歩』という小さなコラムに、芦屋に私立の動物園があったという、そのような紹介記事がありました。

平成23年度版「芦屋市ガイドマップ」を差し上げます



全市の市街図のほか、市章の由来、市の木・市の花の紹介、市内の主な施設・窓口案内、歴史や「芦屋 橋ものがたり」などを掲載しています。

また本年は、本市の憲法ともいうべき「国際文化住宅都市建設法」が公布されて60周年となるため、ミニ特集として取り上げています。

1人1部を、市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナーで差し上げています。

※印刷部数に限りがありますので、複数部数が必要な場合は、広報課へご相談ください。

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

現代文学と 芦屋 II

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

前回(10月15日号)では、谷崎潤一郎と富田碎花を中心に、近・現代に活躍された芦屋とゆかりが深い文人のご紹介をしました。



桜橋

●杉山平一(一九一四～)
詩人。昭和初期より、東芦屋町に在住されたが、現在は宝塚市在住。昭和十六年第一回中原中也賞、昭和十七年夜学生で文芸評論詩集賞を受賞。平成十五年、戦後関西詩壇回覧会賞。

芦屋にゆかりの詩人・映画評論家 杉山 平一

想いで小野十三郎賞特別賞を受賞。三好達治に見い出され、抒情の中に社会的感覚を備えた詩人映画評論家として現在も活躍されている。関西詩人協会代表・四季派学会会長・現代詩人会会長。

思春期を芦屋で過ごした作家 村上 春樹



かつての海辺、防潮堤を残した現在の臨港線

●村上春樹(1949～)
小説家。京都市生まれ。西宮市立香炉園小学校・芦屋市立精道中学校・県立神戸高校・早稲田大学文学部演劇科卒業。

市制施行70周年 「芦屋の四季・70選」発売中

市では、市民の皆さんからの公写写真でつづった市制施行70周年記念写真集「芦屋の四季・70選」を、発売しています。

市民の皆さんが切り撮った美しい現在の芦屋風景を、市制施行70周年の記念として発行しました。未来の自分へ、また遠方のご家族や親しいかたへのプレゼントとしても、ご活用ください。

■発売所 市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー ■定 価 1,000円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

芦屋市人権教育推進協議会講演会

問い合わせ 芦屋市人権教育推進協議会 ☎38-2091(生涯学習課内)



長谷川 一義氏

関西で活躍する津軽三味線の名手・長谷川一義さん(演題「ふるさとを津軽三味線にのせ」～雪の日も雨の日もバチをたたいて～)と、山田洋次監督作品「学校」の原作モデル



松崎 運之助氏

■日時 11月30日(水)午後2時30分～4時45分(2時間場) ■会場 ルナ・ホール ■参加方法 直接会場へ(入場無料)*託児希望のかたは、11月18日(金)までに上記へ

美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

【美博芦屋セミナー】都市文化におけるミュージアムの役割

■日時 11月19日(土)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■講師 兵庫県立美術館館長・蓑 豊氏 ■定員 先着60人 ■参加費 要観覧券

【いきいきアートを楽しみましょう】第1回「りんごの量感画」

■日時 11月24日(木)午後1時30分～3時30分 ■会場 体験学習室 ■講師 臨床美術士・郡司みはる氏 ■定員 先着30人 ■参加費 500円(入館料含む)

【みんなで歌いましょう】

■日時 11月18日(金)午後1時30分～3時 ■会場 講義室 ■指導 I LOVE ASHIYA(歌・加藤純子/ピアノ・沖倫子) ■参加費 500円(入館料含む) 歌集「愛唱歌」野ばら社 ないかたは、歌集代1,000円別途要

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244

【ロビーギャラリー】亙 正幸 和布(わざい)細工もの展



谷崎潤一郎の「細雪」にちなみ、「船場あねさま」(和布の姉妹人形)などを中心に、和布カルトナー・ジュー作家・亙正幸氏の作品を展示します。

【文学館講座】作家 柳谷郁子が語る ～名作の愉(たの)しみ～

■日時 11月24日(木)午前10時30分～正午 ■会場 講義室 ■内容 太宰治作「斜陽」を取り上げ、作品の背景・作家の心情などを、作家である柳谷郁子氏が解説 ■定員 16人 ■受講料 2,300円

市提案型市民参画協働事業の選考結果について

9月22日に開催した「市提案型市民参画協働事業」選考委員会の結果を報告します。
■マンション管理基礎セミナー in 芦屋＜住宅課＞〔5月24日～8月23日募集分〕応募5団体のうち、特定非営利活動法人 集合住宅改善センターの提案を採用。

問い合わせ 市民参画課 ☎38-2007

第20回 上宮川ワンコインシアター 「若草物語」

南北戦争のころ、出征中の父の留守を守り、母を助けて暮らす4姉妹。作家志望の次女が最初の本を出すまでの一家の生活が、ニュイングランドの四季を背景に情緒豊かに描かれる。



問い合わせ 上宮川文化センター ☎22-9229

ウイザスあしやの催し

問い合わせ 男女共同参画センター ☎38-2023/☎38-2175/☎josei-ce@city.ashiya.hyogo.jp



谷水 美香氏

男女共同参画センター講座 「人づきあいを楽しむ！コミュニケーション術のススメ」

■日時 11月25日・12月2日・12月9日(金)全3回(午前10時～正午) ■会場 ウィザスあしや ■内容 「人づきあいを楽にするためのコツを知ろう」「頼んでみよう/自分の気持ちを伝えてみよう」断るときポイントを学ぶ ■対象 3回出席可能なかた先着25人 ■託児 2歳～就学前児・先着8人(1人300円) 11月21日(月)までに要予約 ■講師 アサーティブジャパン 谷水美香氏 ■受講料 900円(3回分) ■申し込み 講座名・住所・氏名・電話・ファクス・番号・託児希望者は子どもの名前と年齢・年齢・年齢を記入し、はがき・電話・ファクス・Eメールまたは窓口へ

市民企画講座「パパもいっしょに絵本であそぼう！！PART2」

■日時 12月3日(土)午前10時～11時30分 ■会場 ウィザスあしや ■企画・運営 「絵本で子育て」センター絵がお ■対象 0歳～就学前までの親子・先着15組 <要予約> ■申し込み 講座名・住所・氏名・電話・ファクス・番号・子どもの名前・年齢・年齢を記入し、はがき・電話・ファクス・または窓口へ

国民健康保険のお知らせ

■国民健康保険被保険者証が12月から切り替わります
現在お持ちの国民健康保険被保険者証の有効期限は、11月30日までです。12月1日からの新しい被保険者証は、簡易書留郵便で順次お届けします。

国民健康保険に加入のかたが他の健康保険へ加入されたときなどは、国民健康保険から脱退する届け出が必要で、届け出がない場合は、保険料の重複が生じることや、国民健康保険被保険者証を提示して医療機関で受診された際の医療費の返還を求められることがありますのでご注意ください。

Table with 3 columns: 必要なもの(共通), 必要なもの(個別), and 脱退/加入条件

■ジェネリック医薬品希望カードをご利用ください
ジェネリック医薬品を希望される場合は、今回送付の被保険者証に同封している「ジェネリック医薬品希望カード」を医師や薬局の薬剤師に提示し、ご相談ください。

問い合わせ 保険医療助成課 保険担当 ☎38-2035

■国民健康保険被保険者証に替えて短期被保険者証等を交付します
国民健康保険の負担の公平を図り、国民健康保険事業の健全な運営に資するため、納期限後1年を経過してもなお保険料に未納のあるかたには、被保険者証に替えて、短期被保険者証(4カ月の有効期限)や被保険者資格証明書(医療費全額自己負担後、一定割合を償還払い)を交付することになります。

問い合わせ 保険医療助成課 保険担当 ☎38-2226



白バラ だより

本年四月四年ごとにくつてくる統一地方選挙の兵庫県議会議員選挙が終わりました。今年三月十一日に東日本大震災が起こり、本市でも選挙期間中候補者が節電のため選挙カーの走行を自粛した例が多かったため、選挙カーの運行がストップした。結果、選挙カーの運行がストップした。

問い合わせ 選挙管理委員会 ☎38-2100